



平成30年5月23日

各 位

会 社 名 中越パルプ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 明美
(コード番号 3877 東証第1部)
問合せ先 取締役経営管理本部副本部長
兼 管理部長 大島 忠司
(TEL. 0766-26-2404)

中期3ヶ年計画『フォワード304』概要のお知らせ

中越パルプ工業グループは、本年度をスタートとする中期3ヶ年計画『フォワード304』を策定し、実施して行くこととしましたので、お知らせいたします。

当社は、2017年度を最終年度とした中長期成長戦略プラン「ネクストステージ5.0」に邁進し、エネルギー事業への参入や製造コストの縮減、王子ホールディングス株式会社との共同事業において製袋事業の業務提携や、遊休設備の改造により高板・加工原紙の拡販の実施、またパルプ高度利用化計画としてセルロース・ナノファイバー第一期商業プラントの稼働に取り組んでまいりました。しかしながら、紙パルプ事業を取り巻く環境は電子媒体へのシフトや少子・高齢化による構造的問題のため今後も一層厳しい情勢が予想されます。

このため、いかなる情勢の変化にも対応し、リスクを吸収できるしなやかな企業グループの基盤を築くため、中期3ヶ年計画『フォワード304』の事業戦略として下記の7つの項目について取り組みを開始いたしました。

記

1. 計画の期間

2018年4月～2021年3月

2. 中期3ヶ年計画『フォワード304』概要

- ① グループ事業領域の再構築
- ② 発電設備の安定操業継続
- ③ 包装・重袋事業の更なる発展強化
- ④ ナノフォレスト事業展開
- ⑤ 高板・加工原紙事業の収益基盤強化
- ⑥ 不動産の有効活用
- ⑦ 合弁事業への積極的参画

3. 経営目標

2020年度末に、営業利益30億円、ROE4%の収益基盤を確立する。

なお、中期3ヶ年計画『フォワード304』の詳細につきましては、当社ホームページに記載しております。

以上